令和２年6月18日

やまゆり

初夏の号

Vol.80

やまゆり作品

- 芸北地域の皆様へご挨拶
- 新規事業管理者より
- 令和２年度事業について
- やまゆり新規採用職員の紹介
- ご寄付の御礼

ホームページアドレス
http://www.geihoku-fukushikai.com

社会福祉法人　芸北福祉会

特別養護老人ホーム
やまゆり
Tel　0826-38-0177
IPTel 050-5812-1347
Fax　0826-36-1100

デイサービスセンター
仙水園
Tel　0826-35-0975
IPTel 050-5812-1695
Fax　0826-36-3013

障害者支援センター
さあくる
Tel　0826-35-0733
IPTel 050-5812-1772
Fax　0826-35-1616

グループホーム
松籟荘
Tel（F兼）
0826-35-0740
IPTel 050-5812-1347

芸北地域の皆様へご挨拶

社会福祉法人 芸北福祉会
理事長 中本正廣

芸北地域の皆様に、温かく見守られながら二十年の節目を迎えた特別養護老人ホームやまゆり。その節目の記念すべき年に北広島町社会福祉協議会様の三事業所（松籟荘・さあくる・訪問介護）を法人にお迎えし、文字通り芸北地域の福祉サービスを担う拠点として体制が整いました。

ひとえに地域の皆様の温かいご支援とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

四月からこれらの各事業所職員八十名余が、ご利用者様や地域の皆様に、新たな気持ちでサービスを提供してまいりますのでよろしくお願いいたします。

困難な事案を受けての事業譲渡です。ご利用者様もご家族様も職員も、心身ともに心が疲弊した中での再スタートではございますが、関係者の心のケアにも万全を期してまいります。

これらの経験を通じ、芸北地域が日本で一番暮らしやすい地域となれるよう努めてまいります。

本来なら、二十周年記念、事業譲渡の記念行事を行うところですが、全世界で蔓延している新型コロナウイルス感染に配慮し、延期とさせていただきます。

終わりに、芸北地域での法人間の連携と、北広島町社会福祉協議会様のご繁栄をご祈念申し上げご挨拶とします。

芸北福祉会法人組織

理事・監事・評議員

法人本部

寿光園

◎特別養護老人ホーム
寿光園

◎寿光園短期入所生活
介護事業所

◎居宅介護支援事業所

◎通所介護

やまゆり

◎特別養護老人ホーム
やまゆり

◎やまゆり短期入所
生活介護事業所

◎やまゆり居宅介護支援
事業所

芸北地域福祉サービス事業

◎デイサービスセンター
仙水園

◎ヘルパーステーション
スマイリー

◎グループホーム松籟荘

◎障害者支援センター
さあくる

新規事業管理者より

芸北地域福祉サービス拠点管理者

障害者支援センター
さあくる管理者　大　麻　三千之

この度、四月一日付けをもちまして、芸北地域福祉サービス拠点管理者として、また障害者支援センターさあくるの管理者として新たに就任いたしました。

前職は北広島町社会福祉協議会で、約二十年間地域福祉の推進に携わってまいりました。その間、北広島町地域の方々をはじめ、ご利用者様、ご家族様、施設関係者の皆様など、多くの方々との関わりを持たせていただき大変お世話になりましたこと、この場をお借りして感謝申し上げます。

これからは芸北福祉会の一員として、再び皆様とのご縁をいただけることに感謝し、ひとつひとつの出会いを大切にしながら、日々精進してまいりたいと思います。これまで皆様からいただいた温かいお言葉やご支援を糧に、地域福祉の発展に全力を尽くす所存でございますので、今後も、ご指導ご鞭撻をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

グループホーム松籟荘

管理者　仁井山　あけみ

皆様に感謝！ やさしい心と笑顔のサービスでお答えします。

グループホーム松籟荘は、四月から芸北福祉会の事業所として新たにスタートしました。ご利用者、ご家族、関係者の皆様、地域の方々のご協力、ご支援の中、皆様方には感謝の言葉しかありません。

芸北福祉会として展開する「グループホーム松籟荘」はどんな形であるべきか。自問自答しながら歩んでまいりますので厳しくも暖かい目で見守っていただければ幸いです。

ご家族は安心して大切な方をゆだねる場所で、そして何よりご利用していただく方に「ここでよかった」とホッとしていただく環境を保っていきます。

職員一同「ここでの生活は楽しい」と感じていただけるような介護を提供するよう心掛けていきます。

認知症ケアの目標は、「ひとりの人として周囲に受け入れられ、尊重される事。」このことを常に思い、学び、ストレスを貯めない風通しの良い職場を目指してまいります。

ヘルパーステーションスマイリー

管理者　丸　川　由　未

令和二年四月一日より、北広島町社会福祉協議会から芸北福祉会に事業を引き継ぐこととなり、「ヘルパーステーションスマイリー」と新しい事業名で開設いたしました。事業所は細見の仙水園内の一角に置き、デイサービス事業と一体となって利用者様を支えることが出来ればと思います。事業所名に「スマイリー」と名付けたのは、ヘルパー全員がにこやかに接し、利用者様も安心してにこやかに在宅生活を続けていただければという願いで付けました。

現在、介護を取り巻く環境は、高齢化社会への加速に伴い、刻々と変化する制度の中、ニーズの多様化、高度化が求められています。私達はあらゆるニーズに対応すべく在宅介護に必要な視点や方法、関係機関と連携する技術など、自己研鑽する必要があります。

ヘルパー全員一丸となり、心機一転、利者様が安心して自宅で生活を続けていけるよう努力する所存です。どうぞ、宜しくお願い致します。

令和２年度「やまゆり」事業について

『安定した施設運営と接遇の改善に努めます』

・介護従事者の人材育成に努め、個々の職員のスキルアップを図りながら、魅力ある職場づくりに取り組みます。
・地域住民が高齢者福祉に不安を抱くことがないよう管内事業所が連携し、安心・安全につながる事業展開に努めてまいります。
・利用者様に質の高いサービスを提供してゆくために、丁寧な対応や挨拶などの接遇を徹底してまいります。

○特別養護老人ホーム

芸北地域の介護サービスの拠点として、施設をご利用いただく入所者・ご利用者にとって安心して日々の生活が過ごせるよう、介護サービスの質の向上に努めてまいります。

・研修の充実を図り、職員の育成と介護技術や知識の向上に努めてまいります。
・新たな加算算定の可能性を検討し、安定した経営に努めます。

○短期入所生活介護（ショートスティ）

ご利用者やご家族のニーズに添った支援が行われるよう、各事業所との情報共有に努めます。通所介護事業所と自施設のショートスティを利用されるご利用者については、援助方法などを共有し通所と連携した援助が提供できるように努めます。

経営譲渡による訪問介護事業所、グループホーム、障害者支援センター、との情報共有を通じ新たなニーズの掘り起こしに努めてまいります。

○居宅介護支援

地域で暮らす高齢者が、その人らしい人生を送れるよう、共に支えあいながら支援を行ってまいります。その結果、どこよりも安全で安心して最期まで在宅で生活が継続できるよう、地域住民や関係機関など多職種連携を通じて提案や助言に努めてまいります。

ケアマネマイスターとしての負託に応えるため、地域単位または県域における介護支援専門員の資質向上に向けた、相談・助言活動にも対応してまいります。

やまゆり新職員の紹介

●常勤介護士 **宮本　千尋**
4月1日付

４月からやまゆりに入社しました。職場の方に教えていただきながら頑張っています！
よろしくお願いします。

●非常勤調理員 **近藤 小百合**
1月1日付

ご利用者様のご健康と笑顔の為に真心を込めて美味しいお食事を作らせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

●非常勤事務員 **後藤　禎子**
4月1日付

４月からやまゆり事務所で業務させていただいております。
よろしくお願いします。

芸北地域在宅福祉サービス事業拠点について

平成30年度に北広島町社会福祉協議会から経営譲渡を受けた、仙水園に続き、令和２年度から経営譲渡によりグループホーム松籟荘・ヘルパーステーションスマイリー・障害者支援センターさあくるの経営に携わることとなりました。事業継承するとはいえ、施設経営主体の芸北福祉会にとって未知の部分もあるので、これらの４事業所をサービス拠点として位置づけ、初年度においては、ご利用者やご家族、地域住民のサービス提供上の不安解消のため従前の事業運営形態を踏襲することとします。

組織機構上では、芸北地域に特別養護老人ホームやまゆりと芸北地域在宅福祉サービス事業拠点の２事業拠点を設置し、それぞれに施設長及び同等の管理者を任命し事業運営にあたります。

それぞれの特性を活かした経営に努め、職員間の連携や資質向上のための研修や経営効率のためのコスト削減等、事業所連携に努めてまいります。

○デイサービスセンター仙水園

芸北地域の基幹施設である特養やまゆり、今年度事業移管した訪問介護事業所・グループホーム松籟荘及び障害者支援センターさあくるなど各事業所と連携を図ると同時に、地域内の関係機関とも連携を図りながら運営に努めてまいります。

○グループホーム松籟荘

令和１年度７月に発生した虐待案件、また９月に発生した死亡事故について、ご利用者及び家族、ならびに地域住民の方々に多大な不安を与えました。

再発防止に向けた当時の改善計画を引き続き遂行し、皆様が安心してご利用できるグループホームを目指します。ご利用者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、ご本人の立場に寄り添ったサービスを提供してまいります。

○ヘルパーステーションスマイリー

芸北地域で安心して在宅生活が継続できるよう、居宅介護支援事業所と常に連携をとりながらサービスを提供します。また、北広島町社会福祉協議会からの経営譲渡に伴い、ご利用者様、ご家族様の動揺が無いよう配慮をもって、おひとりお一人のご意見をしっかり傾聴し、期待に応えられる事業所運営に努めてまいります。

○障害者支援センターさあくる

芸北地域における障害者の在宅サービスの拠点として、障害の多様化や利用者の高齢化に対応するため、専門的な知識・技術の向上、取得を目指してまいります。

利用者が減少傾向にある中、魅力ある事業を目指し、利用者確保に努めてまいります。

令和２年度資金収支予算

（単位：千円）

勘定科目	特　養	短　期	居　宅	仙水園	スマイリー	松籟荘
施設介護料収入	113,300				12,100	39,220
居宅介護料収入		29,700		40,900		
居宅介護支援事業収入			8,000			
利用者等利用料収入	25,300	6,200		3,600		8,400
その他の事業収入				100		
受取利息配当金収入	200					
事業活動収入計	138,800	35,900	8,000	44,600	12,100	47,620
人件費	91,720	30,130	9,950	26,500	9,200	43,140
事業費支出	21,710	6,940	550	9,600	330	6,350
事務費支出	11,420	3,320	660	6,060	1,140	3,100
事業活動費支出計	124,850	40,390	11160	42,160	10,670	52,590
事業活動資金収支差額	13,950	△4,490	△3,160	2,440	1,430	△4,970
施設整備費支出						
その他の活動収支	1,000					
当期末支払資金残高	14,950	△4,490	△3,160	2,440	1,430	△4,970

ご寄付お礼

○金一封

一月
北広島町　河野　啓二　様

二月
北広島町　齋藤　愛生　様
北広島町　泉　サカミ　様

四月
北広島町　河野　元八　様

○物品

三月
北広島町　泉　須磨子　様
北広島町　荒谷　素子　様

（令和二年一月～令和二年四月）
この他にもたくさんの寄付や物品を頂戴しておりますので、合わせて御礼申しあげます。

勘定科目	さあくる
就労支援事業収入	3,000
障害福祉サービス等事業収入	32,900
事業活動費支出計	35,900
人件費	28,760
事業費支出	3,000
事務費支出	1,440
就労支援事業支出	2700
事業活動費支出計	35,900
当期末支払資金残高	

編集後記

木々の緑も日増しに深くなってきました。新型コロナウイルスにより様々な行事・イベント・スポーツが中止となり、法人でも中止とさせていただいた行事もたくさんありました。

緊急事態宣言も解除され、これまでどおりとはいかないものの終息へと向かい、少しずつ楽しみの待てる日常へ戻れる事を願うばかりです。また同時に自分たちが継続してできる手洗い・うがいをしっかり行い、予防していきたいと思います。

今年から事業所も増え、より一層芸北地域に必要な法人になれるように職員一同頑張りたいと思います。